

研修のねらい

- コーチングの必要性を理解し、コーチングの基本スキルが体得できます。
- 組織の成果に結び付く、ミッションコーチングの手法を体得できます。
- 自ら考え、行動する職員の育成ができるリーダーを養成します。

分権時代の変革型リーダーは、真に自発的なプロアクティブ型職員を育成するために、各メンバーの中に内在する使命感(=ミッション)をコーチング技法によってよみがえらせ、彼らの言葉として語らせ、その彼らのミッションと職場のミッションを統合し、組織変革、職員変革、事業変革を推進しなければなりません。

そのためには、単なるコーチング技法ではなく、組織と個人の存在理由(=使命感：ミッション)を明示し、それを統合させることを常に意識して行うミッションコーチングの技法を体得することが、リーダーには不可欠な要件となってきました。

この研修では、真に自発的な職員を育成・支援するための「ミッションコーチング」の考え方、スキルを基本から応用までをエクササイズやグループ討議等を通じて体得し、職場風土変革、人材育成、能力開発推進の先頭に立てるリーダーを養成します。

※ 下記の内容は一例です。ご要望にあわせてカリキュラムをご提案いたします。

	1日目	2日目
午前	1. 新しい時代に求められる職員 (1) 真に自発的な職員 (2) プロアクティブ度診断 2. コーチングの基本 (1) コーチングとは (2) コーチングと関連手法との相違点 (3) コーチングの成立要件 3. コーチングの基本スキル ・ 傾聴のスキル ・ 質問のスキル ・ 承認のスキル ◇ ペアワーク ◇	7. ミッションコーチングの5ステップ (1) 真実の状況の共有化 (2) 職場と個人のミッションづくり ① 職場ミッションを策定する ② 個人ミッション策定を支援する (3) ミッション実現の行動を支援する (4) 変革の行動パターンを定着させる ◇ ペアワーク ◇
午後	4. コーチングの手順 (1) GROW モデル (2) 質問のスキル応用編 ◇ デモンストレーション ◇ ◇ ペアワーク ◇ 5. ミッションコーチングスキル (1) なぜ、ミッションなのか (2) ミッションコーチングとは (3) ミッションコーチングの重要性 ◇ デモンストレーション ◇ 6. 良いコーチの条件を考える ◇ グループ討議 ◇	8. ミッションコーチングの職場展開 ◇ グループワーク ◇ 「職場で実践するためのポイントを考える」 9. ミッションコーチングの応用 (1) セルフコーチングの重要性 ◇ 個人ワーク ◇ (2) キャリアカウンセリングとの融合 ◇ ペアでのコーチング ◇ 10. まとめ ◇ ペアでのコーチング ◇ 「明日から職場で実行するアクションプランの作成」